

# 山本乾燥情報

台風や雨などの影響により、圃場で**稲の倒伏**が見られる地区があります。今後の台風や天候により乾燥作業には十分ご注意ください。

## 1:冠水、倒伏について



倒伏

冠水した場合は、穂先や葉が出るように速やかに排水してください。穂が地面についている場合は、穂発芽を防ぐため、隣接株の上に穂を持ち上げて穂を乾燥させてください。収穫直前の稲は可能な限り速やかに収穫しましょう。

**倒伏した稲と正常の稲は、刈取り・乾燥を別々に行うのが理想です。 ※混入すると良いお米が品質低下で等級低下につながります。**

## 2:胴割れにご注意ください

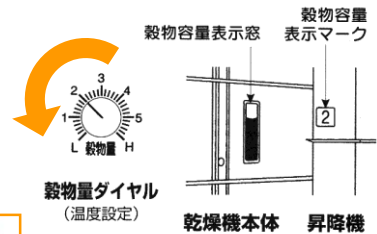
胴割れの発生情報が有ります。成熟期では、フェーン現象により圃場での胴割れ発生率が高くなる事が有ります。早めに収穫しましょう。胴割れの発生が確認された場合は低温でゆっくり乾燥させてください。

### 《対処法》①低温でゆっくり

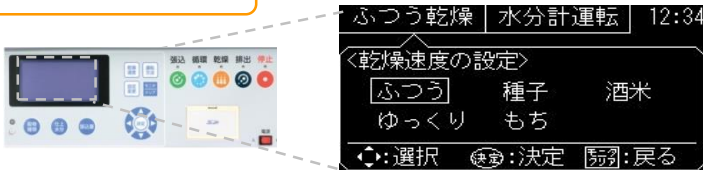
穀物量ダイヤルを下げます。



- ・温度：さがります
- ・乾減率：ゆるやかになります
- ・循環：機械が最適に調整します

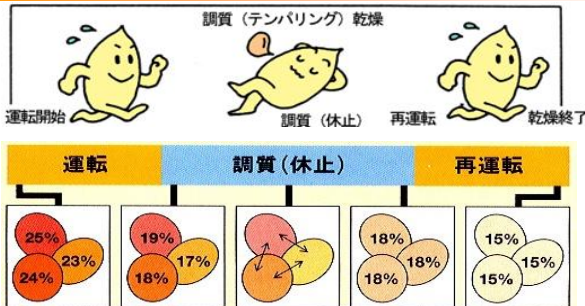


### 乾燥速度設定画面



弊社最新「ウインディネックス」乾燥機の場合は、乾燥速度の設定を「ふつう」→「ゆっくり」に変更していただくと、ゆっくり乾燥します

### 《対処法》②調質(休止)乾燥・2段乾燥



※調質(休止)乾燥とは、18~19%の水分まで通常の乾燥を行い、その後、完全休止(5時間以上が理想)する事で水分のムラを少なくすると共に、穀温を下げ胴割れの予防も行います。